

表1 会計別予算執行状況

一般会計・特別会計 令和8年3月31日現在(予算を整理する出納整理期間(4月1日から5月31日まで)のお金の動きは含まれていません。)

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	402億7,805万円	361億4,740万円	89.7%	346億2,380万円	86.0%
特別会計	206億7,563万円	196億178万円	94.8%	185億379万円	89.5%
国民健康保険	83億9,321万円	77億5,216万円	92.4%	76億6,555万円	91.3%
後期高齢者医療	27億9,168万円	27億9,334万円	100.1%	27億6,604万円	99.1%
介護保険	82億5,380万円	79億8,628万円	96.8%	74億9,471万円	90.8%
戸倉財産区	575万円	590万円	102.6%	461万円	80.1%
テレビ共同受信事業	4,184万円	4,166万円	99.6%	2,056万円	49.1%
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	11億8,935万円	10億2,244万円	86.0%	5億5,232万円	46.4%
合計	609億5,368万円	557億4,918万円	91.5%	531億2,759万円	87.2%

公営企業会計 下水道事業会計は、出納整理期間はありませんが、決算の数値を精査中であるため、実際の決算数値と異なる場合があります。

区分	予算額	執行額	執行率		
下水道事業	収益的収支	収入	22億420万円	21億8,290万円	99.0%
		支出	21億9,884万円	19億5,645万円	89.0%
	資本的収支	収入	16億6,992万円	13億5,796万円	81.3%
		支出	23億9,312万円	20億4,620万円	85.5%

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金(※1)等で補てんしました。
 ※1 損益勘定留保資金…減価償却費、たな卸資産減耗費等の収益的収支における現金支出を必要としないものを費用に計上することによって留保される資金のこと。ただし、補てん財源として使用できる額は、これらの費用の合計額から長期前受金戻入や欠損金見込額を控除した額となります。

表2 市債現在高の状況 令和8年3月31日現在

市債の目的		市債の現在高
一般会計	土木債(道路や橋梁などの整備のために)	20億9,233万円
	衛生債(保健相談所などの整備のために)	19億8,924万円
	教育債(学校や図書館などの整備のために)	17億9,155万円
	総務債(庁舎の整備などのために)	8億7,550万円
	消防債(消防施設などの整備のために)	6億6,161万円
	災害復旧事業債(施設や橋梁などの災害復旧のために)	3億6,409万円
	商工債(観光施設などの整備のために)	2億5,340万円
	民生債(保育所などの整備のために)	1億8,710万円
	その他(臨時財政対策債、減税補てん債など)	109億7,476万円
	計	191億8,958万円
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計(武蔵引田駅北口土地区画整理事業のために)		36億9,343万円
下水道事業会計(下水道整備のために)		139億7,667万円
合計		368億5,968万円

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を補うための借金のことを言います。その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。

※2 減税補てん債とは、国の減税政策によって減収となった市税等を補うための借金で、その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。

※3 金額は、表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係で、合計数値が合わないことがあります。

市の財政状況をお知らせします

令和8年3月31日現在

市では、皆さんに納めていただいた市税などが、どのように使われているのかをお知らせするため、年に2回財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、令和8年3月31日現在における令和7年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算の執行状況(表1)、市の財産、借入金などの概要です。最終的な令和7年度の決算状況は、改めて広報あきる野でお知らせします。

市債現在高の状況

長期間にわたって多くの方々が利用する公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。市債の活用により、現在施設などを利用している方だけではなく、これから利用する世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。(表2のとおり)

一時借入金の状況

市の会計は、予算があっても現金が一時的に不足することがあります。このため、年度内の返済を条件に銀行などから一時的に借りるお金が一時借入金です。

令和8年3月31日現在、金融機関等からの一時借入金はありません。

市有財産の状況

- 土地面積(学校敷地など) 718万6,757㎡
 - 建物面積(庁舎など) 19万6,322㎡
 - 自動車保有台数(消防車両を含む) 102台
 - 出資金などの現在高 9,650万9,000円
- ※令和8年3月31日現在の集計です。

基金の状況

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。

3月31日現在の基金の現在高は、14の基金で53億5,702万円となっています。

問合せ 財政課財政係

一般会計の状況

入ってきたお金(歳入)

合計	予算現額	402億7,805万円
	収入済額	361億4,740万円(収入率89.7%)
上段:予算額 下段:収入済額		
市税	市民税や固定資産税など	117億9,799万円
		117億5,276万円(99.6%)
国庫支出金	国からの補助金など	80億5,681万円
		69億1,211万円(85.8%)
都支出金	都からの補助金など	73億9,598万円
		61億6,812万円(83.4%)
地方交付税	所得税、法人税などを財源とする交付金	53億5,384万円
		53億5,834万円(100.1%)
地方消費税交付金	地方消費税を財源とする交付金	19億9,985万円
		20億6,272万円(103.1%)
市債	施設整備事業を行うためなどに借入のお金	9億1,560万円
		5億600万円(55.3%)
諸収入	給食費(教職員等)など	8億647万円
		2億6,398万円(32.7%)
繰越金	前年度からの繰越金	7億7,040万円
		7億7,040万円(100.0%)
財産収入	土地建物貸付収入や市有地売払収入など	6億3,601万円
		1億9,562万円(30.8%)
繰入金	他会計や基金からの繰入金	5億5,128万円
		3億8,645万円(70.1%)
その他	法人事業税交付金やふるさと寄附金など	19億9,382万円
		17億7,090万円(88.8%)

使ったお金(歳出)

合計	予算現額	402億7,805万円
	支出済額	346億2,380万円(執行率86.0%)
上段:予算額 下段:支出済額		
民生費	子育て世帯、高齢者、体の不自由な方の支援など	191億9,024万円
		172億8,376万円(90.1%)
教育費	学校教育や文化・スポーツの振興など	45億5,369万円
		34億5,017万円(75.8%)
総務費	庁舎などの運営管理、交通安全対策、防犯対策など	42億3,771万円
		36億3,227万円(85.7%)
衛生費	ごみ処理、環境対策、健康管理など	38億9,364万円
		35億6,682万円(91.6%)
土木費	道路や公園の整備・維持管理など	25億8,961万円
		21億5,154万円(83.1%)
公債費	借りているお金の返済	21億6,388万円
		21億6,087万円(99.9%)
商工費	観光・商工業の振興など	14億1,847万円
		5億3,184万円(37.5%)
消防費	災害対策や消防団活動など	12億4,121万円
		11億5,332万円(92.9%)
農林水産業費	農林水産業の振興など	4億7,763万円
		3億4,068万円(71.3%)
その他	議会の運営や台風などによる災害の復旧など	5億1,197万円
		3億5,253万円(68.9%)

※金額は、表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係で合計値が合わないことがあります。